

2017年度（第7期）事業報告書

(2017年4月1日から2018年3月31日)

認定特定非営利活動法人 よこはま成年後見 つばさ

1. 事業の成果

2011年3月11日の東日本大震災の後、横浜の一時避難所の生活相談に結集した仲間の呼び掛けで、2011年10月12日NPO法人として発足しました。発足時のメンバーは、横浜市社会福祉職OBが中心で、福祉事務所や児童相談所などのソーシャルワーカーの経験があります。中心メンバーは、社会福祉士として個人で後見業務に従事してきました。

1年目は弁護士が監督人に付くなど言わば試用期間、2年目は監督人も辞任し本格稼働、3年目で財政的にも安定、4年目にして認定NPO法人、つばさ基金設立、事務所も移転、神奈川新聞は「法人後見で先駆的成果」と報じてくれました。5年目は、厚生労働省の指定課題受託による調査・研究及び地域での連携強化を図りました。6年目は、最高裁家庭局の診断書の在り方で意見提言、診断書様式改定(案)ではつばさの提言の趣旨がいくつも取り込まれています。また、区民まつり参加等利用者の余暇活動支援に力を入れました。

2017年度の主な事業成果は以下の通りです。

<p>1. 成年後見人等の法人受任に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規に14事例（高齢4 障害10）を受任しました。 ・6事例（死亡5 辞任1）が終了しました。 ・延144件の業務検討を実施しました。 ・法人組織を改編し、増加する受任事例に適切に対応できるよう備えました。
<p>2. 成年後見の相談・申立支援に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・延267件の相談を実施、障がい者の相談が増加しました。 ・制度利用の真に必要な方の成年後見制度利用促進に努めました。 ・本人申立3件、親族申立4件の申立後方支援を行いました。 ・後見的支援として「愛プロジェクト」を発足させました。 ・後見的支援として「美々プロジェクト」を発足させました。
<p>3. 成年後見制度など権利擁護に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横浜市健康福祉局生活支援課長とケースワーカーと後見人の連携で話し合いました。 ・法人後見実施団体養成講座を開講、7団体が参加しました。 ・旭区認知症家族会や群馬県吾妻郡手をつなぐ育成会に研修講師を派遣しました。 ・横浜市社協あんしんセンターの事務長が来所 横浜の成年後見で意見交換しました。 ・最高裁家庭局「診断書の在り方」検討会で情報提供書など提言しました。 ・横浜市健康福祉局地域福祉保健部長と話し合い、助成事業改善の要望書を提出しました。 ・神奈川県市民レポーターが認定NPO法人取材に来所しました。 ・東洋英和女学院大学の学生が卒論のために研修しました。 ・名古屋市社会福祉協議会が視察に来所しました。 ・埼玉県の社会福祉法人昴が視察に来所しました。 ・基調講演を横浜国大西森俊樹氏に依頼し市民公開講座を開催、約60名が参加しました。 ・NPO法人成年後見サービスひのが視察に来所しました。 ・地域連携ネットワーク構築を副題に地区社協研修会を開催、参加者は約80名でした。 ・法テラスのシンポジウムにシンポジストとして参加しました。



- ・NPO 法人フラットハート主催の研修会に講師を派遣しました。
- ・県央地区施設職員研修会に講師を派遣しました。
- ・埼玉県社会福祉法人昴のセミナーにパネリストとして参加しました。

4. その他事業

- ・横浜市社会福祉協議会のふれあい助成金が認められました。
- ・公益財団法人日揮社会福祉財団の助成金が認められました。
- ・第6回担当者養成講座を開講、10名の担当候補者が誕生しました。
- ・利用者の余暇活動支援で「つばさDEミュージック」「新年会」等を実施しました。
- ・ほどがや区民まつりに参加、神奈川新聞が「当事者らブース運営」と報道しました。
- ・総務省行政評価局の行政評価監察官が2名来所しました。
- ・最高裁家庭局調査官が2名来所、「診断書の様式改定(案)」の説明がありました。
- ・平成28年度厚生労働省の指定課題事後評価結果は、最高ランクの評価でした。
- ・年4回及び臨時に機関誌を発行しました。
- ・第7回担当者養成講座テキスト全集を作成しました。
- ・成年後見制度利用支援事業の弾力的運用を求め、2件が認められました。

活動・相談状況

<主な活動実績の推移>

	新規 法定後見	終了	任意後見	講演・業 務検討等	相談				個人後見 (会員)
					合計	事務所	出張	電話	
2011年度	1(1)	0	0	16	25	3	15	7	17
2012年度	0(1)	0	0	143	71	22	17	32	22
2013年度	15(16)	0	0	125	211	87	53	71	未集計
2014年度	11(27)	4	0	211	231	74	72	85	未集計
2015年度	10(37)	4	0	244	248	135	78	35	未集計
2016年度	9(46)	4	0	280	214	151	31	32	未集計
2017年度	14(60)	6	0	317	267	138	74	55	未集計

() 内通算 注1

注2 注3

<注1 新規受任内訳>

	高齢	知的	精神	その他	合計
2011年度	1	0	0		1
2012年度	0	0	0		0
2013年度	6	6	3		15
2014年度	5	2	4		11
2015年度	7	3	0		10
2016年度	6	2	0	1	9
2017年度	4	7	3	0	14

<注3 相談状況内訳>

	高齢	知的	精神	その他	合計
2011年度	5	2	0	18	25
2012年度	24	34	13	0	71
2013年度	71	110	19	11	211
2014年度	110	64	40	17	231
2015年度	64	48	62	74	248
2016年度	50	62	25	77	214
2017年度	37	121	38	71	267

<注2 講演・研修等内訳>

	総会	理事会	役員会	業務検討会 *検討件数	研修		講演	視察	その他	合計
					外部	内部				
2011年度	1	1	4	1	0	4	4		1	16
2012年度	2	2	48	11	4	8	15	13	40	143
2013年度	2	6	47	15	10	7	7	5	26	125
2014年度	1	5	48	*88	15	17	14	6	17	211
2015年度	1	6	48	*90	9	24	17	11	38	244
2016年度	1	6	52	*98	5	24	17	8	69	280
2017年度	1	5	42	*144	10	31	13	16	59	321

2. 事業内容

(1) 成年後見人等の法人受任に関する事業

- ・内容 後見支援 継続 42 件
- ・従事者人員 延べ 1,000 人
- ・受益対象者 53 人
- ・支出額 10,790,000 円

(2) 成年後見の相談・申立支援に関する事業

- ・内容 事務所面接・相談 138 件
- 出張面接・相談 74 件
- 電話相談 55 件
- 申立支援 7 件
- 後見的支援 4 件
- 内訳 訓ネット 雄太プロジェクト
- 愛プロジェクト 美々プロジェクト
- ・従事者人員 延べ 約 600 人
- ・受益対象者 約 300 人
- ・支出額 945,000 円

(3) 成年後見制度等など権利擁護に関する事業

- ・内容 総会・理事会・役員会 48 件
- 業務検討会 144 件
- 講演会等 13 件
- 視察 16 件
- その他 59 件
- ・従事者 延べ 1,000 人
- ・受益対象者 約 1,500 人
- ・支出額 402,000 円

(4) その他事業

- ・内容 任意契約（昨年度継続及び新規相談） 0 件
- その他 30 件
- ・従事者 延べ 60 人
- ・受益対象者 300 人
- ・支出額 296,000 円

2017年度 活動計算書

2017年4月1日 ~ 2018年3月31日

特定非営利活動法人よこはま成年後見つばさ
(単位:円)

科目	金額	
1. 経常収益		
1 受取会費		
正会員受取会費	325,000	5,000×65人
個人賛助会員受取会費	319,000	3,000×106人
団体賛助会員受取会費	45,000	5,000×9団体
受取会費計	689,000	
2 受取寄付金		
受取寄付金	814,504	22人分現金・切手
受取寄付金計	814,504	
3 受取助成金等		
横浜市社協助成金	1,000,000	
日揮助成金	300,000	
受取助成金計	1,300,000	
4 受取補助金		
厚労省補助事業助成金		
受取補助金計	0	
5 事業収益		
成年後見事業	10,329,608	
横浜市社協関連事業	10,000	地域講演会謝金
事業収益計	10,339,608	
6 その他収益		
受取利息	28	
受取配当	0	
雑収益	13,700	市民公開講座資料代
その他の収益計	13,728	
経常収益計		13,156,840
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
給料手当	3,372,700	4~6月アルバイト5人 5月~常勤1人・理事8人 常勤
賞与	135,000	常勤
法定福利費	19,768	社保
通勤交通費	346,805	常勤・理事8人
福利厚生費	7,457	中退共・雇用保険
成年後見報酬	5,709,300	担当者報酬等
人件費計	9,591,030	
(2) その他経費		
外注費	160,380	セコム
荷造運賃	0	
広告宣伝費	8,748	町内看板
交際費	25,060	慶弔費(香典5人・袋)
会議費	6,148	町内会館使用料
謝金	139,148	公開講座・外部講師
旅費交通費	394,824	相談・プロジェクト等交通費
通信費	242,755	ネット・電話・携帯・郵券
支払会費	0	
販売手数料	0	
印刷費	107,982	コピー・封筒印刷
消耗品費	100,229	区民祭り他
事務用品費	73,072	紙・ファイル・USB等
修繕費	0	
水道光熱費	64,143	電気・水道
新聞図書費	2,481	図書
諸会費	13,500	全国権利ネット・かけはし
支払手数料	15,771	振込手数料
車両費	0	
地代家賃	1,166,400	月108,000円×12ヵ月
賃借料	0	

リース料	78,148		コピー機
保険料	181,410		ゼンチ共済・テナント保険
租税公課	56,400		収入印紙
支払報酬料	97,200		税理士報酬
寄付金	0		
研修費	0		
減価償却費	55,486		金庫・エアコン・パソコン
支払利息	0		
雑損失	0		
その他の経費計	2,989,285		
事業費計		12,580,315	
I. 管理費			
(1) 人件費			理事長
役員報酬	150,000		
役員賞与	0		
給料手当	598,000		
雑給	0		
賞与	15,000		
法定福利費	200,478		
通勤交通費	36,890		
福利厚生費	25,829		
人件費計	1,026,197		
(2) その他経費			
外注費	17,820		
荷造運賃	0		
広告宣伝費	972		
交際費	0		
会議費	1,500		
謝金	2,000		
旅費交通費	108,502		
通信費	74,790		
支払会費	0		
販売手数料	0		
印刷費	10,729		
消耗品費	11,115		
事務用品費	20,473		
修繕費	0		
水道光熱費	7,126		
新聞図書費	276		
諸会費	1,500		
支払手数料	1,088		
車両費	0		
地代家賃	129,600		
賃借料	0		
リース料	8,684		
保険料	2,800		
租税公課	0		
支払報酬料	10,800		
寄付金	0		
研修費	5,500		
減価償却費	6,165		
支払利息	0		
雑損失	15,037		過年度現金過不足
その他の経費計	436,477		
管理費計		1,462,674	
経常費用計			14,042,989
III. 経常外収益	0		
経常外収益計			0
IV. 経常外費用(つばさ基金給付)	25,000		25,000
経常外費用計			25,000
税引前当期正味財産増減額			▲ 911,149
法人税、住民税等			74,500
当期正味財産増減額			▲ 985,649
前期繰越正味財産額			4,081,759
次期繰越正味財産額			3,096,110

2017年度 貸借対照表

2018年3月31日現在
 特定非営利活動法人よこはま成年後見つばさ
 (単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
(1)現金預金	1,404,419		
(2)棚卸資産	12,271		
(3)前渡金	0		
(4)立替金	0		
(5)未収入金	1,524,400		
(6)前払費用			
(7)仮払金	0		
(8)貸倒引当金	0		
流動資産合計		2,941,090	
2. 固定資産			
(1)有形固定資産			
建物	0		
車両運搬具	0		
工具器具備品	229,461		
有形固定資産計	229,461		
(2)無形固定資産			
ソフトウェア	0		
無形固定資産計	0		
(3)投資その他の資産			
出資金	0		
つばさ基金	979,158		
敷金	285,000		
投資その他の資産計	1,264,158		
固定資産合計		1,493,619	
資産合計			4,434,709
II 負債の部			
1. 流動負債			
(1)未払金	1,032,848		
(2)未払法人税等	74,500		
(3)預り金	156,251		
(4)短期借入金	0		
(5)前受金	5,000		
流動負債合計		1,268,599	
2. 固定負債			
(1)長期借入金	70,000		
固定負債合計		70,000	
負債合計			1,338,599
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		4,081,759	
当期正味財産増減額		▲ 985,649	
正味財産合計			3,096,110
負債及び正味財産合計			4,434,709

2017年度 財産目録

2018年3月31日現在
 特定非営利活動法人よこはま成年後見つばさ
 (単位:円)

科目	金額	
I 資産の部		
1. 流動資産		
(1)現金預金		
手許現金	10,040	
横浜銀行普通	261,979	
郵貯振替口座	14,000	
郵貯銀普通口座	923,819	
郵貯給与振替口座	194,581	
現金預金計	1,404,419	
(2)棚卸資産(貯蔵品=切手)	12,271	
(3)前渡金	0	
(4)立替金	0	
(5)未収入(成年後見事業)	1,524,400	
(6)前払費用	0	
(7)仮払金	0	
(8)貸倒引当金	0	
流動資産合計		2,941,090
2. 固定資産		
(1)有形固定資産		
建物	0	
車両運搬具	0	
工具器具備品	229,461	
有形固定資産計	229,461	
(2)無形固定資産		
ソフトウェア	0	
無形固定資産計	0	
(3)投資その他の資産		
出資金	0	
つばさ基金	979,158	
敷金(事務所)	285,000	
投資その他の資産計	1,264,158	
固定資産合計		1,493,619
資産合計		4,434,709
II 負債の部		
1. 流動負債		
(1)未払金		
成年後見報酬	571,964	
給与 3月分	460,884	
未払金計	1,032,848	
(2)未払法人税等	74,500	
(3)預り金		
源泉所得税 報酬	123,844	
源泉所得税 給与	9,823	
社会保険料	22,584	
預り金計	156,251	
(4)短期借入金	0	
(5)前受金(会費、賛助会費2018年度分)	5,000	
流動負債合計		1,268,599
2. 固定負債		
(1)長期借入金	70,000	
固定負債合計		70,000
負債合計		1,338,599
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		4,081,759
当期正味財産増減額		▲ 985,649
正味財産合計		3,096,110
負債及び正味財産合計		4,434,709

2017年度 財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて、建物については定額法、その他の資産は定率法で償却をしています。
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は、別表「財務諸表の注記(2)事業別損益の状況」の通りです。

3. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は下記のとおりです

(単位:円)

科目	前期	当期	前年	当分
つばさ基金				
受取寄付金	2,150,000			2,150,000
短期貸出金	▲ 38,000	11,876	1,025,000	▲ 1,051,124
長期貸出金				
受取り利息	205	17		222
つばさ基金給付	▲ 119,940			▲ 119,940
合計	1,992,265	11,893	1,025,000	979,158

4. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科目	前期	当期	前年	当分	当分
有形固定資産					
工具器具備品 耐火キャビネット	191,400		191,400	38,426	152,974
工具器具備品 エアコン	140,000		140,000	63,513	76,487
NEC PC デスクトップ型1セット			0		0
NEC PC ノートブック型1セット			0		0
有形固定資産計	331,400	0	331,400	101,939	229,461
合計	331,400	0	331,400	101,939	229,461

5. 借入金の増減内訳

長期借入金の増減は以下の通りです。

(単位:円)

科目	前期	当期	前年	当分
長期借入金				
2014年度借入	110,000		100,000	10,000
2015年度借入	60,000			60,000
2016年度借入				0
2017年度借入				0
短期借入金計	170,000	0	100,000	70,000

2016年度分については、内部取引のため表示をさせないこととした。

8. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引はありません。